

## 第 302 回 I E C 定例会 議事録

日時：2016 年 1 月 10 日（日）13:30-17:00

場所：梅田サテライトオフィス（谷岡学園）グランフロント大阪タワーA(南館)16 階

出席 中西 小嶋 石川 正木 石桁 河野 西野 山下 安谷 矢島

欠席（届け有り） 宮野 横山 米田 櫻井 田中 中村州

司会：中西 書記：安谷

### 1. 諸会連絡

- ・ 今月の教理研は休会
- ・ 日本メディア教育学会第 12 回全国大会 大阪国際大学 守口キャンパス（8 月 23 日-25 日）  
大会テーマ：教科の世界から学問の世界へ導く高大接続（案）
- ・ J-Sise（8 月 29 日～31 日）
- ・ PC カンファレンス 大阪大学 8 月 10 日～8 月 12 日
- ・ 日本情報科教育学会 愛知教育大学から刈谷市産業振興センター（6 月 25 日・26 日）  
⇒リメディア教育に関して石桁先生より教科教育法から考える必要性の指摘あり議論

### 2. 研究報告

#### ■西野先生

「専門高校での情報科の現状と課題について」

学習指導要領改訂実施スケジュールの提示

27 年度 学習指導要領の全体構想決定 → 教科別ワーキンググループ

28 年度 小中学校学習指導要領改訂 中教審答申

30 年度 教科書検定

32 年度 全面実施

36 年度 新課程の大学入試

このような中で情報科専門高校が生き残る道はどのようなものがあるか。

技術者が不足している割には、卒業生に就職のクチがない。

⇒情報科があるというプレゼンスが弱い？

⇒産業連携情報人材育成のコンソーシアムを立ち上げる

⇒大学と専門学校の連携や地域の産業化を支援

#### ■小嶋先生

「思考スタイルとドローン操縦」

江見先生の科研費「受験生の学習時の疑問点を可視化したインタラクティブな電子黒板・教科書作成の研究」  
をベースにエマジネクティクスを用いた研究

マジネクティクス ⇒ 右脳か左脳か抽象的か具体的かの四象限で思考スタイルを分類

仮説：教員と生徒の思考スタイルがあっていないから学習が嫌いになるのではないか？

目的：学習者の思考スタイルや学習スタイルに合わせた教科書を作成する

発展；思考スタイルでイメージが違えばドローン操作技術（空間認識能力）にも相関があるのではないか？

KCG 学園祭でドローン操作のタイムアタックを行いエマジネクティクスの分類を行い

空間認識と分類の関係性の検証を行った

### 3. 見学者の紹介 大阪府立旭高等学校 山下浩平 先生

### 4. その他

#### ■中西先生より視点を変えた思考問題の紹介

#### ■石川先生より提案

1. IEC の名簿に CiNii や研究マップのリンクを張ることはできないか  
相互に研究分野が業績が分かることや外部へのアピールのメリットがある
2. 次の月の内容を前の月に事前に確定することや予告を行うことは可能か
3. フェイスブックの利用、IEC アカウントの問題なども今後考える必要あり

正木先生より指摘

科研を狙うことや IEC の運営を皆で考えることは良いことでどんどん始めるべき  
一方で原点に戻って情報教育学研究会であることを抑えるべき

以上